

平成16年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 7 ※記入不要	<b>提案機関名</b> 農業振興課普及・経営班
<b>要望問題</b> 農作業安全に係る経済性評価手法と評価値の算定	
<b>要望問題の内容</b> 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】 <p>現在、全国で農作業による死亡事故が毎年約 400 件（保健所保管死亡小票調査）、傷害事故約 2,000 件（傷害共済加入者対象事故件数で、軽微な事故は 100 倍あるといわれている）起きているが、農作業事故による農家経営の打撃は計り知れない。          これまで、高知県で事故によってかかった経費と未収入分を算出して事故を評価した事例があるが、事例ごとの算出結果であり、体系だった報告はまだなされていない。          そこで、農作業安全に係る経済性評価手法及び評価指標値の策定を要望する。</p>	
<b>解決希望年限</b>	① 1 年以内    ② 2～3 年以内 <input checked="" type="radio"/> ③ 4～5 年以内    ④ 5～10 年以内
<b>研究対応区分</b>	<input checked="" type="radio"/> ① 研究所対応    ② 委託研究    ③ 共同研究    ④ その他
<b>対応を希望する研究機関名</b>	<input checked="" type="radio"/> ① 農業総合研究所    ② 根府川試験場    ③ 三浦試験場    ④ 津久井試験場 ) ⑤ 畜産研究所    ⑥ 水産総合研究所 (    ⑦ 内水面試験場    ⑧ 相模湾試験場 ) ⑨ 自然環境保全センター

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

<b>回答機関名</b>	農業総合研究所
部 署	経営情報部
<b>対応区分</b>	① 実施    ② 実施中    ③ 継続検討    ④ 実施済    ⑤ 調査指導対応    ⑥ 現地対応    ⑦ <input checked="" type="checkbox"/> 実施不可
<b>試験研究課題名</b>	(①、②、④の場合)
<b>対応の内容等</b>	<p>農作業事故による死亡または傷害に関わる経済的損失額については、損害保険の人身傷害補償保険の損害額算定が参考となります。一例を挙げますと、35歳扶養者有りの場合、死亡した時の損害額は、9,000万円、重い後遺障害を負った場合の損害額は、1億5,000万円と算定されています。このように農作業事故の経済的損害額は、事故後の後遺症も含めて、極めて大きな損害となり、経営体の存続そのものに関係しますので、まず事故を発生させない基本的な対策と啓発を徹底的に実施することが重要です。          事故防止のための講習会に使用する啓発資料としては、各県及び農業機械安全協会等がホームページで、様々な資料を公開していますので参考としてください。</p>
<b>解決予定年限</b>	① 1 年以内    ② 2～3 年以内    ③ 4～5 年以内    ④ 5～10 年以内
<b>備考</b>	